

● 診療科の特色

1. 医師 6 名(常勤 4 名、レジデント 2 名)、診療放射線技師 23 名、受付 1 名の体制。
2. 業務は、一般・透視撮影部門、CT 部門、MRI 部門、アンギオ部門、核医学部門、放射線治療部門に分かれる。CT、MRI はそれぞれ 2 台が稼働している。
3. RI 治療室があり、甲状腺がんのヨード大量内服療法を行っている。
4. MRI部門は3TMRI装置、核医学部門はSPECT-CT装置が 2017 年 3 月臨床開始。
5. MRI部門は 1.5TMRI装置が 2019 年 4 月バージョンアップ
6. 一般撮影部門は乳房撮影装置が 2019 年 9 月新機種に更新
7. 放射線治療部門は、高精度放射線治療に対応する治療装置が 2016 年 10 月臨床開始。
8. 放射線被曝管理のためクラウド型線量管理システムを 2020 年 3 月導入

● 医療機器

一般・透視撮影	フラットパネル装置(CALNEO)CR 装置
	デジタルラジオグラフィ装置(ADR-200A/R5)
	X線乳房撮影装置(Amulet innovality)
	骨密度測定装置(Hologic Explorer)
CT	MSCT320 列(Aquilion ONE)
	MSCT64 列(Aquillion 64)
MRI	Ingenia 3.0T
	Achieva dstream1.5T
アンギオ	アンギオ CT (Infinix Celeve-I Apuilion PRIME)
	心カテ (Allura Xper FD1010)
	心カテ (Allura Xper FD1010)
核医学	Discovery NM/CT 670
放射線治療	リニアック(INFINITY)
	CT シミュレータ(Aquilion LB)
	三次元放射線治療計画装置(MONACO)

● 診療実績

1. 撮影患者数

検査別	患者数
一般撮影	63,620
透視撮影	1,686
CT	23,517
MRI	7,895
アンギオ	2,413
核医学	1,898

2. 放射線治療患者数

治療方法	患者数
外照射	210
その内全身照射	2
その内体幹部定位放射線治療	13
ヨード内服療法	37

3. 放射線治療疾患（新患 計 210 件）

原発巣	新患患者数
脳・脊髄	2
頭頸部腫瘍(甲状腺を含む)	41
食道	4
肺・気管・縦隔	70
乳腺	21
肝・胆・膵	6
胃・小腸・結腸・直腸	11
婦人科腫瘍	0
泌尿器系	27
造血器リンパ系	26
皮膚・骨・軟部	2
その他(悪性)	0
その他(良性)	0
小児	0

4.

2020 年度 IVR 件数（計 223 件）

主な手技	症例数
シャント PTA	69
CT ガイド下生検(肺、骨、縦隔など)	64
膿瘍ドレナージ	22
CV ポート留置	17
肝動脈塞栓術(肝 TACE)	13
気胸、膿胸ドレナージ	7
大動脈ステント留置前コイル塞栓術	6
気管支動脈塞栓術(喀血)	4

子宮動脈塞栓術(産後出血)	3
VATS マーカー留置	3
下肢動脈塞栓術(外傷性出血)	2
移植腎動脈 PTA	2
選択的動脈内カルシウム負荷試験	1
副腎静脈サンプリング	1
腎動脈塞栓術(腎 AML)	1
脾動脈塞栓術(腹腔内出血)	1
肝動脈塞栓術(肝損傷)	1
下部消化管出血塞栓術(下血)	1

● 研究実績

1. 学会、研究会

- 1) 小児の腎明細胞肉腫に対し術後照射を施行した一例

田邊 新

第 54 回 岡山放射線腫瘍学カンファレンス(OCRO)

2020 年 12 月 4 日

2. 講演

- 1) 基礎から学ぶエコーハンズオンスクール

高松 泉

第一セントラルビル 1 号館

2020 年 6 月 28 日

- 2) 基礎から学ぶエコーハンズオンスクール

高松 泉

第一セントラルビル 1 号館

2020 年 11 月 22 日

●診療科の特色

1. 常勤病理診断医:2名、非常勤病理診断医2名、常勤精度管理医師:1名

常勤臨床検査技師:26名 非常勤臨床検査技師:8名 検査助手:2名で検査業務を運営している。

2. 夜間帯は当直体制として1名の臨床検査技師が緊急検査を実施、新型コロナ検査(院内PCR)に対応すべく、さらに1名のバックアップ体制を組んでいる。

休日日勤帯は2名で緊急検査及び院内PCRを実施。

3. 日本臓器移植ネットワークより移植検査センター業務を輸血管理室で実施。

(R2年度実績:脳死心停止ドナー検査7件、新規献腎移植登録者検査28件)

4. 社団法人日本臨床衛生検査技師会認定の精度保証認証施設に登録中。
5. チーム医療に積極的に参加。(外来採血・NST・ICT・心臓カテーテル検査・がんゲノム検査)

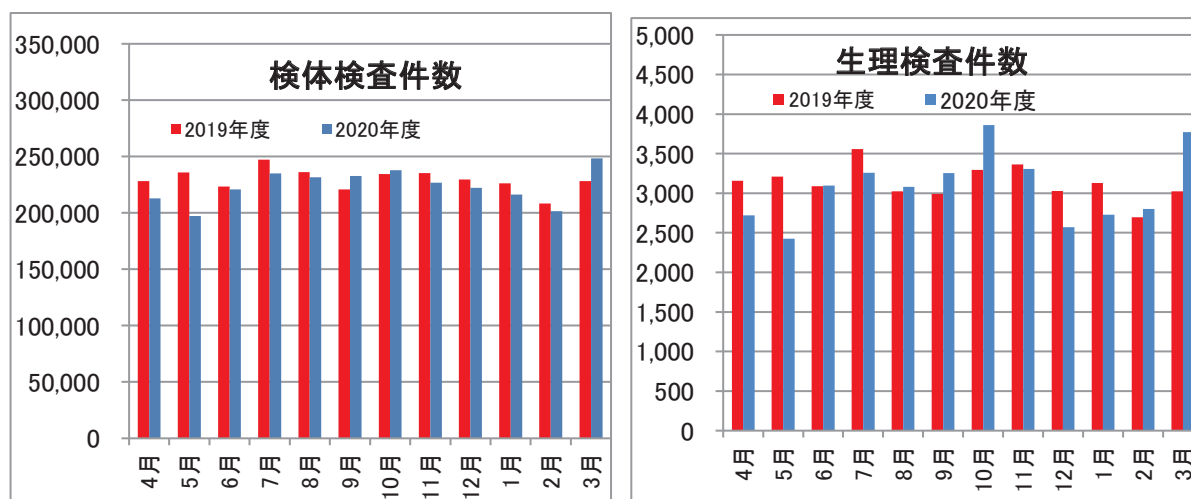
●教育・研修活動

1. 毎月1回内科症例のCPCを実施(1~2症例)。
2. 臨床検査科内で概ね月1回の勉強会の実施。
3. 岡山理科大学4回生の臨地実習5名・5週間の受け入れ。
4. 2年次の臨床研修医に対して超音波・病理細胞診・細菌検査の実習実施。
5. ISO 15189 認定取得に向け鋭意活動中。

●2020年度の主な臨床検査科統計の概要

2020年度の検査件数は2019年度と比較し、新型コロナの影響により検体検査で前年比97%、生理検査で98%と減少していた。増加している検査として、微生物検査が104.4%、細胞診検査が109.8%、呼吸機能検査が104.1%と増加しているが、それ以外はすべて減少している。特に心電図検査は86.1%と減少幅が一番大きかった。

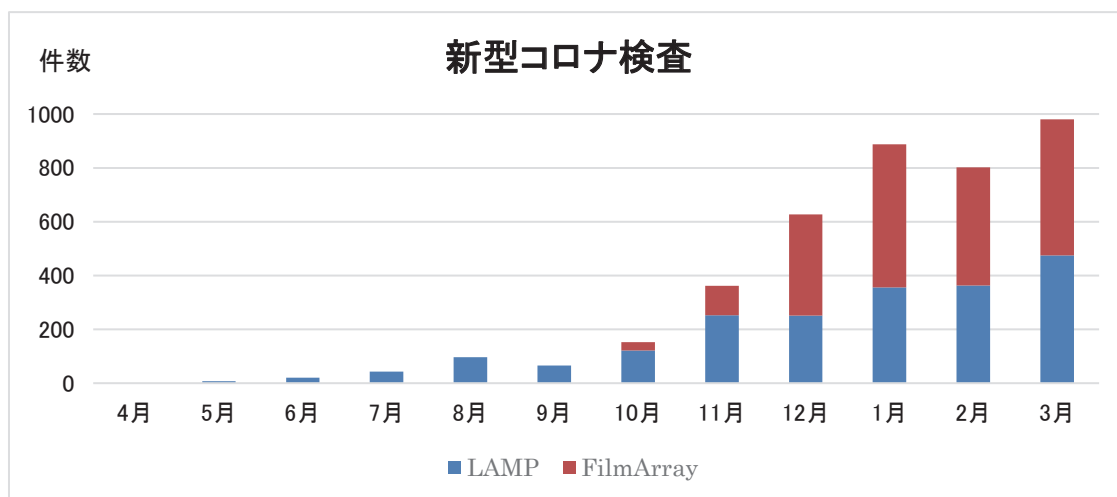
新型コロナの蔓延状況に応じ、入院患者数、外来患者数の絞り込みを行なった結果が如実に現れている。生理検査部門は特にその影響を受けている。



2020年度の経費としては、2019年度と比較して大幅に増加している。

修繕費は210万円ほど減少しているが、点検や年間保守費が増加し、試薬代は前年比で110%増加している。新型コロナの検査試薬を大量に購入していることの影響とみられる。

	2019年度	2020年度
検査修繕費	¥8,588,470	¥6,429,195
検査点検	¥0	¥3,755,147
年間保守	¥9,035,316	¥12,072,141
試薬代(検査科)	¥269,074,755	¥298,206,245
診療材料費(検査科)	¥37,953,268	¥38,570,788
合計	¥324,651,809	¥359,033,516



● 2020年度に検査科が参加した主な外部精度管理

1. 日本臨床衛生検査技師会主催精度管理調査

実施時期:6月初旬

結果:11月下旬、

目的:他の精度管理では実施できない細菌、病理、生理検査などの精度管理

2. 日本医師会主催精度管理調査

実施時期:9月初旬

結果:2月下旬

目的:項目は生化学、免疫、血液、一般検査の精度管理調査

3. 日本病理精度保証機構外部精度評価

実施時期:前期7月中旬、後期10月中旬

目的:染色やバーチャルスライドの判定で精度維持・向上を行う精度管理

4. 日本組織適合性学会主催 HLA-QC ワークショップ

実施時期:4月中旬

結果:8月

目的:HLA 検査の精度維持

5. 岡山県臨床検査技師会主催クロスチェックサーベイ

実施時期:毎月初旬

結果:毎月中旬

目的:検査値の施設間差を毎月モニターすることで、異常時にはいち早い対処が可能

● 研究業績

1. 学会・研究会

- (1) 第 21 回日本検査血液学会
MRIで骨髄に高輝度領域を認めた慢性骨髄性白血病(CML)の小児例
永田啓代 2020年7月12日
- (2) 第 74 回 国立病院総合医学会
当院における多発性骨髄腫、悪性リンパ腫のプレリキサホル使用による自家末梢血幹細胞採取数の変化について
中川智博 2020年10月17日
- (3) 第 52 回日本医療検査科学会
D ダイマー/FDP 比の分布と D ダイマー値が FDP 値を上回る頻度について
永田啓代 2020年10月31日
- (4) 第 74 回国立病院総合医学会
ISO 15189 認定をコンサルティング契約せず取得するデメリットとメリット
永田啓代 2020年11月14日
- (5) 日本超音波医学会第 93 回学術集会
巨大な低異型度虫垂粘液性腫瘍の一例
黒木知佳 2020年12月1日
- (6) 第 45 回日本超音波検査学会学術集会
乏血性を呈した淡明型腎細胞癌の一例
黒木知佳 2020年12月19日

リハビリテーション科

医長 塩田 直史

医長 西崎 真里

●診療科の特色

1. 職員構成

専任医師 2名 理学療法士 17名 作業療法士 5名 言語聴覚士 1名 リハビリ助手 1名

2. 施設基準

心大血管疾患リハビリテーション I

脳血管疾患等リハビリテーション I

廃用症候群リハビリテーション I

運動器リハビリテーション I

呼吸器リハビリテーション I

がん患者リハビリテーション

3. 対象

脳血管疾患等リハビリテーション・廃用症候群リハビリテーション・運動器リハビリテーション・呼吸器リハビリテーション・がん患者リハビリテーション は入院患者のみ対応

心大血管疾患リハビリテーション・言語聴覚療法 は入院患者と外来患者ともに対応

リハビリテーション実施比率（領域別）

心大血管	12.32%
脳血管	22.14%
廃用	10.06%
運動器	37.91%
呼吸器	7.95%
がん	8.70%
摂食機能療法	0.92%

リハビリテーション実施比率（部門別）

理学療法	69.27%
作業療法	27.12%
言語聴覚療法	3.61%

4. 365日リハビリテーション

週末ならびに祝日などの休日に切れ目なくリハビリテーションサービスを提供

5. 褥瘡ラウンド・NST・脆弱性骨折ラウンド・転倒転落ラウンド・RST・排尿ケアラウンド・PCT ラウンド
等、多くのチーム医療に参加

●診療実績

2020 年度理学療法実績(単位)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
心大血管	835	680	840	663	532	803	782	675	732	757	716	867	8,882
脳血管	646	670	733	520	487	430	520	525	564	623	565	534	6,817
廃用	376	352	727	470	408	392	543	523	550	491	404	746	5,982
運動器	2,076	1,956	2,025	1,930	1,850	1,726	1,873	1,692	1,779	1,376	1,434	1,848	21,565
呼吸器	460	325	350	616	478	316	285	256	232	303	324	288	4,233
がん	450	402	564	601	385	282	376	271	215	227	238	258	4,269
計	4,843	4,385	5,239	4,800	4,140	3,949	4,379	3,942	4,072	3,777	3,681	4,541	51,748

2020 年度作業療法実績(単位)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
心大血管	39	21	24	61	16	45	15	24	20	19	21	16	321
脳血管	495	547	852	572	527	674	750	573	647	675	681	719	7,712
廃用	9	12	48	107	45	87	246	150	211	159	140	321	1,535
運動器	461	478	592	627	580	558	562	664	700	634	441	455	6,752
呼吸器	28	69	57	40	122	166	182	176	174	245	233	217	1,709
がん	128	88	129	181	135	298	334	214	197	152	140	234	2,230
計	1,160	1,215	1,702	1,588	1,425	1,828	2,089	1,801	1,949	1,884	1,656	1,962	20,259

2020 年度言語聴覚療法実績(単位)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
脳血管	235	154	157	166	151	139	119	123	204	137	196	227	2,008
計	235	154	157	166	151	139	119	123	204	137	196	227	2,008
摂食機能(件数)	42	79	71	54	51	54	74	78	41	70	28	44	686

リハビリテーション科収益推移(過去3年間)

2018 年度	16,863,805 点
2019 年度	18,472,525 点
2020 年度	19,932,330 点

●研究実績

1. 論文

- 1) Nishizaki M, Ogawa A, Matsubara H. Response to exercise in patients with pulmonary arterial hypertension treated with combination therapy. ERJ Open Research. 2021; 7: 00725-2020.
西崎 真里. 心リハにつながる 10分でわかる心臓病 第6回 肺高血圧症.
HEART nursing. 2020; 33(5):72-73.

2. 学会

- 1) バルーンによる肺動脈拡張術後の 慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者における運動習慣と体組成についての検討
第26回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 中野綾乃 2020年7月18日

3. 講演

- 1) Master Class-Successful Management of Proximal Humerus Fractures
塩田 直史
岡山医療センター 2020年11月21日
- 2) 骨粗しょう症治療 Web 講演会
塩田 直史
リーセントカルチャーホテル 2020年6月30日
- 3) 骨粗鬆症治療について考える会 on Web
塩田 直史
西大寺ふれあいセンター 2020年9月23日
- 4) 骨粗鬆症治療 Online Seminar
塩田 直史
ひがしリハビリテーション・整形クリニック 2020年9月30日
- 5) 骨粗鬆症治療を考える会
塩田 直史
百花プラザ 2020年10月14日
- 6) Osteoporosis Web Seminar
塩田 直史
リーセントカルチャーホテル 2021年1月29日

● 診療科の特色

一般歯科治療(むし歯や歯周病、義歯など)のほか、口腔粘膜疾患や顎関節疾患の治療、外来での埋伏歯抜歯などの小手術を行っている。

また、歯科衛生士による周術期等口腔機能管理(心臓血管外科手術・臓器移植・頭頸部領域・消化器領域など)を推進し入院患者の口腔健康管理を行っている。外来患者においては糖尿病をはじめとする全身疾患を有する患者の歯周病管理も推進している。院内チーム活動として、緩和ケアチーム・人工呼吸器サポートチーム・栄養サポートチーム等にも歯科衛生士が参加しチーム医療にも重点を置いている。

● 診療実績

1. 外来における年間口腔内手術件数

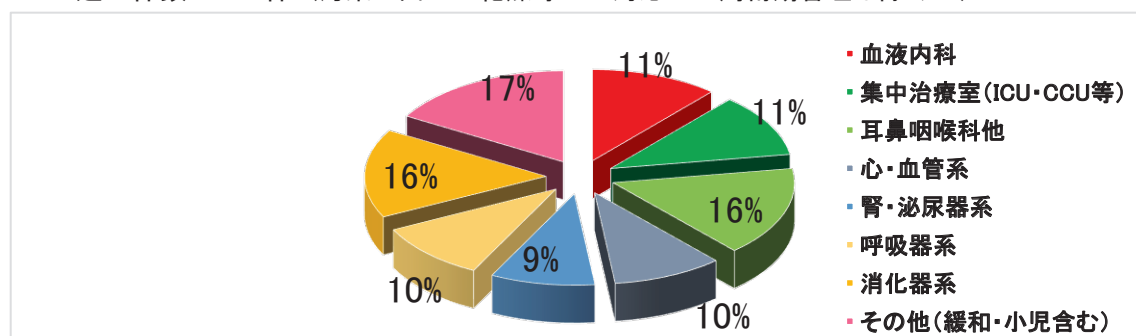
	手術名	件数
1	埋伏歯抜歯	230
2	歯根端切除術	11
3	口腔良性腫瘍摘出術	10
4	その他	18

2. 歯科衛生士が行う専門的な口腔機能管理 (医科からの紹介により実施)

	実施内容	件数
1	周術期口腔機能管理(全身麻酔下での手術・移植・CRT 含む)	478
2	入院患者の訪室(ベッドサイド)での口腔ケア	242
3	糖尿病教育入院患者の歯周病管理	62
4	ビスホスホネート製剤・デノスマブ製剤導入前の口腔管理	81
5	外来の一般患者の歯周病管理	175(延べ)
6	その他(外来化学療法患者や障害児者等の口腔管理など)	205

3. 病棟別 ベッドサイドでの専門的口腔ケア実施件数

延べ件数 913 件 (汚染・出血・乾燥等への対応 * 周術期管理は除く)



● 研究業績

1. 学会、研究会

- 1) S. Nozaki; Y. Tsutsumi; Y. Takasaki; H. Yoshikawa; T. Shinya; R. Souta; N. Nakamoto; K. Marukawa; T. Usami; J. Sunami; M. Takashima; K. Tanaka; R. Nishizawa; S. Yanase; K. Negoro; A. Negishi; H. Okumura; Y. Otsuka; Y. Honda; H. Otsuru; T. Arika; T. Nakashima; H. Nagasaka; Y. Watanabe; M. Kajiya; H. Senpuku; H. Iwabuchi; Predictors of early postoperative pneumonia after oncologic surgery with the patients receiving professional oral health care: A prospective, multicentre, cohort study; J Perioper Pract.31(7-8);289-295.2020 Jul

2) 座長

新しい歯科用局所麻酔薬<アルチカイン製剤>の開発はどこまで進んでいるのか

演者: 宮脇卓也(岡山大学)

角南次郎

第48回日本歯科麻酔学会総会・学術集会共催セミナー

2020年10月10日

3) Pycnodysostosis患者に対する歯根端切除術の経験

角南次郎, 美濃明希, 宮脇卓也

第29回日本有病者歯科医療学会学術大会

2020年7月18日

2. 講演

1) 歯科領域の難治性疼痛疾患

角南次郎

岡山大学歯学部臨床教授講義

2020年10月27日